

広尾町立地適正化計画策定（案）に対するまちづくり意見公募に寄せられた意見に対する広尾町の考え方

令和8年1月28日

No.	意見	該当箇所	意見に対する町の考え方	見直し案の修正
1	<p>役場と病院の施設併設化を行うべき。</p> <p>本町には昭和40年の13,598人をピークに減少し最近の本町は5,732人とピーク時の半分以下に減っている。高齢化率も42.0%と港湾部の地域になればなるほど高齢化率が高い。また、本町は海にも面しており地震発生時には会所前、中広尾地区は孤立する。その為に役場と病院の施設を近くに建設し万が一災害が起きた時に直ちにインフラが維持できるようにすべき。建設地は現在建設中の防災公園の近くの土地（以前町民から寄付のあった所に）に集約すべき。町の財政上難しい部分もあるが、上士幌町のように3,000人規模の自治体でコンパクトシティに成功している自治体もある為広尾でもコンパクトシティ化は可能だと思う。</p> <p>施設併設化の財源は国の立地適正化補助金を活用し広尾町の住民が孤立する事がないようにしてほしい。</p> <p>広尾町の老若男女どの世代も安心して暮らせるような住みやすい町にしてほしいです。</p>		<p>本計画における居住誘導区域及び都市機能誘導区域は、人口分布や土地の利用状況、また、災害リスク等を総合的に勘案し、町民が安全に暮らし、かつ、地域における生活サービスやコミュニティが効率的に行われるよう、コンパクトな町づくりを推進するものでございます。</p> <p>役場庁舎・国保病院の管理運営は、改修等を中心とした長寿命化型の管理方針を進めておりますが、今後、建替え等を検討する場合には、ご意見も参考にさせて頂きたいと思っております。</p>	なし